国際会長　ウェイン A. マデン
（ 米国／ インディアナ州 ）

2012～2013 年度国際テーマのハイライト:奉仕の世界

2012～2013 年度のテーマ「**奉仕の世界**」は、ライオンズが長年強調してきた価値観を反映するものです。私たちは、世界各地で活動する 46,000 クラブのネットワークであり、一つひとつのクラブが自分たちの地域で真の変化を生みだしています。背景や文化は異なれど、私たちには共通する価値観があります。それが、「**われわれは奉仕する**」です。ライオンズは、**献身、準備、そしてチームワークを合わせ、邁進します。**

献身

ライオンズは奉仕の提供に献身します

- グローバル奉仕実施キャンペーン：「青少年の参加を促そう」、「視力を分かち合おう」、「食料支援をしよう」、「環境を保護しよう」の成功を継続しましょう。
- 世界中のライオンズがリレーチームとなって、24 時間 365 日、タイムゾーンからタイムゾーンへと奉仕のバトンを繋ぎ続けている様子を示す「奉仕のリレー」に、オンラインで写真を投稿してください。

ライオンズは識字率の向上に献身します

世界的な「識字」の基本定義は、自分の名前が書けること、そして 10 歳程度のレベルの文章が読めることです。この基本定義を使うと、読み書きのできない人は世界で 10 億人近くにのぼります。しかし、非識字者は開発途上国だけの問題ではありません。実に 2,100 万人のアメリカ人が、読むことが一切できないのです。

ライオンズは、以下を含む「**リーディング・アクション・プログラム（RAP）**」を通じてこの問題に取り組むことができます。

- 課外リーディング・プログラムを設置する
- 地域の図書館で子どもに読み聞かせを実施する
- 地域の学校や図書館に書籍やコンピューターを寄付する
- 地域の学校を通じて個人指導のボランティアを行う
- 地域の識字専門家や機関と協力する
- 子どもたちに読み方を教える方法について説明する RAP プログラムビデオを作成する

ライオンズは実地で奉仕をするだけではなく、私財をも与えます。私たちは LCIF への支援を強調し、増大させる必要があります。以下を行うことを検討してください。

- LCIF の各種プログラムと、それらが個人の人生に及ぼす影響について理解を深める
- クラブと個人からの LCIF 献金を推進する
- ライオンズクエスト・プログラムを振興し、世界中の青少年の人生を変えるライフスキルを教える

準備

ライオンズには会員強化が必要です

ライオンズクラブは今日まで、95 年間に及ぶ耐久レースを走り続けています。毎年の会員増加を続けるためには、準備、スタミナ、そして計画が必要です。最初の四半期に、新クラブの結成と新会員の勧誘をぜひ行ってください。

- 迅速なスタートをたたえる「ファストスタート賞」の二つのレベル「クルージング・スピード」と「パッシング・スピード」のうち一つを受賞する
- 「レオ変換プログラム」を強化し、レオが経験を積めるよう奉仕活動や事業計画に関与させて、次世代のリーダーを育てる

ライオンズは向上を目指します

すべてのクラブと地区には、四半期に 1 度、年間 4 回の「ピットストップ」を実施するようお勧めします。この機会を利用し、クラブのニーズや会員のニーズを再確認し、クラブの伝統を再評価するのです。新会員をクラブの活動に関与させるよう気を配り、彼らの懸念や提案に耳を傾けましょう。以下の実施を検討してください。

- クラブ及び地区ピットストップ・チェックリストを利用する
- クラブ向上プロセスを推進する
- クラブや地区の目標達成に向けた進捗を確認する

ライオンズは人との新たなつながりを生み出します

E メールやフェイスブック、その他のソーシャルメディアを使ってやり取りしているのは若者だけだと思ったら、それは間違いです。世界は変わり続けており、ライオンズはその中で変化をもたらしている主体です。電子コミュニケーションは、世界の人をリアルタイムでつなげる最も効果的な手段です。ライオンズの会員やクラブ、地区、複合地区も、インターネットの利用をますます拡大しています。オンライン上でのイメージづくりと広報活動ができる能力は不可欠です。以下を行うことを検討してください。

- 地区 E クラブハウス・ウェブサイトを設置する
- フェイスブックに地区のページを設け、地区の奉仕事業に関する写真や情報をアップする
- YouTube などのオンライン公開サイトを利用し、地区の奉仕事業を広報する

チームワーク

ライオンズはチームワークを重んじます

チームワークは、独創性を育み、メンバー一人ひとりに等しく貢献の機会を与えるものです。一見個人競技のように見えるカーレースでも、統制のとれたクルーチームの支援なしにドライバーがレースで成功を収めることは決してありません。チームの一人ひとりが自分の才能を持ち寄り、それらを一つにして用いる時、誰にも負けない存在となるのです。ライオンズ・チームは、与え、耳を傾け、友情を育み、達成するチームであるべきです。以下を行うことを検討してください。

- 地区ガバナー・チームのメンバーもその一員であるグローバル会員増強チームとグローバル指導力育成チームの統合された構造を受け入れる
- クラブ優秀賞の受賞を目指すようクラブ役員のチームに奨励する
- 地区ガバナー・チーム優秀賞の受賞を目指す

ライオンズ・チームにはリーダーシップが必要です

ライオンズクラブ国際協会には、素晴らしいリーダーたちがいます。リーダーシップの育成は、新会員がクラブに入会し、メンタリングを開始したその日から始めるべきです。未来のリーダーを見出し励ますために、次のことを行いましょう。

- 地域及び国際協会主催の研修プログラムへの参加を奨励する
- GLT コーディネーターを通し、ライオンズのニーズに合った地区の研修行事を提供する
- クラブ役員とゾーン・チェアパーソンを対象とする実用的な実務研修を実施する
- オンライン研修資料や研修コースの活用を奨励する（リーダーシップ情報センター）

国際テーマ「**奉仕の世界**」は、奉仕への献身を示すよう地区やクラブのライオンズに呼びかけるものであり、特に**リーディング・アクション・プログラム**に力を入れます。写真によるライオンズクラブ奉仕リレーでは、献身・準備・チームワークによって優れたレベルに達しようとするライオンズクラブ・チームの力を、視覚的に表現します。